様式３(2020.06改)

作成日　令和3 年2 月17 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100267
事業所名	グループホーム咲花唐山

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板を通じ地域情報の収集や交流を図っている。 地域行事、ボランティア受け入れ等はコロナ感染対策で自粛しているが、施設外周掃除等、地域の清掃活動を継続し、地域貢献に努めている。 近隣住民から饅頭の差し入れや、使用しなくなった衣類やオムツの提供、介護相談の来所や電話対応をしており、地域に根差し施設が受け入れられている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	推進会議は年6回定期的に開催し、包括支援センター職員、訪問歯科職員、地域住民、家族の参加を得て、地域情報の交換、運営活動報告、意見交換を行い交流を深めている。家族からの相談で認知症介護の事例を挙げて話し合う等、活発な意見交換の場として活用されている。今年度は感染対策にて書面で報告、意見収集を行い連携を図っている。会議で話し合った内容は職員で共有し、サービス向上に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市担当者が決まっているため相談できる関係を築かれ、協働関係を深めている。 市町村主催の研修の情報は郵送書類やFAXで収集し参加している。研修後は研修報告書を作成、資料の配布、社内研修を行い職員育成やサービス向上に役立てている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	意見箱を設置し、意見や要望を受け止める仕組みを整備している。 年2回「咲花唐山便り」を発行し、イベントや日常の様子を写真や個人向けコメントを寄せてお知らせしている。 感染症対策で面会ができないため、ホームページに活動内容を詳しく掲載することで家族に安心を与えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価									○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										